

早おき・早ね・朝ごはん!



播磨西幼稚園と播磨西小学校では、子どもの発達段階に着目して、幼児教育と学校教育の滑らかな接続を図る試行実践を行ってきました。

また、播磨町幼小一貫教育推進委員会では、11月に行った0歳児から5歳児までの生活リズムアンケートをもとに、この時期の幼児が身につけておかなければならない基本的な生活習慣「早おき・早ね・朝ごはん!」について啓発を進めています。

▶問い合わせ 教育総務グループ
☎0794(35)0545

幼小一貫の試行実践

小一プロブレムとは

10年ほど前から、都市部の小学校1年生で授業が成立しないという報告がなされるようになりまし。授業中に平気で立ち歩く、人の話は聞けない、自分の言いたいことは声高にしゃべる、教室で寝転がってしまう、落した物は拾わないなど、学級崩壊とは異なり、そのような行動により学級が成立しないという状態が見られるようになってきたのです。このような小一プロブレムの原因として就学前のあり方を考えていかなければなりません。

就学前・就学後の様子を知る

そこです。就学前と就学後の教育関係者が互いの様子や実態を把握するように努めました。幸い、西幼稚園と西小学校は隣接していますので、幼稚園の先生と小学校の先生の交流から始めました。

幼稚園教育は、「健康」「人間関係」「環境」「言葉」「表現」の5つの領域で構成され、生活経験や発達の過程などを考慮して、総合的に子どもの発達を促していることなどを小学校の先生が学びました。

幼稚園の先生も小学校の教育課程が「教科」「道徳」「特別活動」と「総合的な学習の時間」で構成されていること、「道徳教育」と「道徳の時間」の違いなどを勉強しました。

あわせて、幼稚園の実態や小学校の実態について理解を深めました。

就学前を基礎に小学校教育を

西小学校には西幼稚園だけでなくキューピット保育園、その他の園からも入学してきます。そこで、

幼児期の生活リズム

子どもたちの眠りが危ない

小一プロブレムもそうですが、「最近、ちょっと子どもが変わってきているのでは」と感じることはありませんか。

鈴木みゆき先生（聖徳大学助教授）は、10年ほど前から幼児の変化に気付いてこられたとのことだ。

「例えば抱っこした時、丸太を抱いているような感じなのです。しがみついてこないし、無表情です。またいったんパニックになるとなかなか機嫌が直らない、いきなり隣の子を突き倒してしまつ…」

その原因として、生活リズムの問題をあげられ、特に大人にあわせた夜型生活について危惧されています。日本では、夜10時以降に就寝する3歳児の割合は、52%にも上っています。（※1）ちなみにオーストラリアでは約4%です。

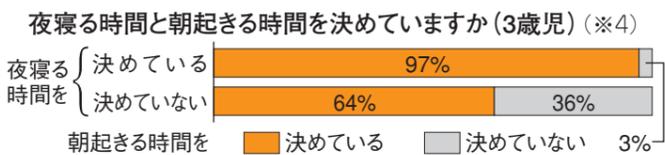
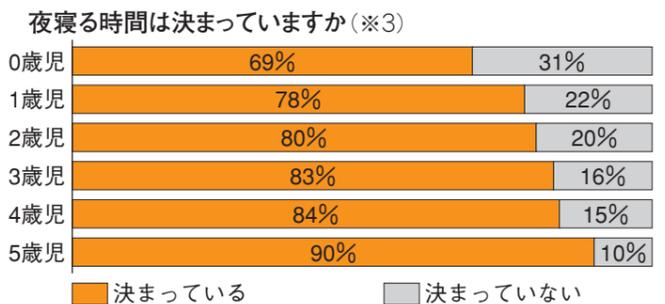
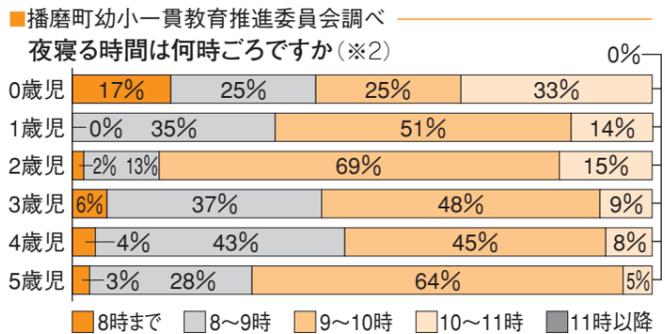
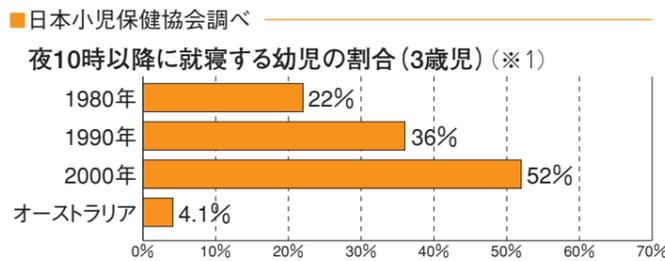
播磨町では

播磨町でも0歳から5歳児までの幼児の生活リズムについてアンケート調査を行いました。その結果、全国平均とは異なり、3歳児で91%が夜10時までに就寝しているということが分かりました。しかし、10人に1人は夜寝る時間が10時を過ぎているとも言えます（※2）。また、夜寝る時間を決めている家庭も8割強になっています（※3）。夜寝る時間を

決めていない家庭は朝起きる時間も決めていないようです（※4）。たまたま、寝る時間が夜10時を過ぎてもたいしたことはないのですが、それが週に2日も3日もとなると、知らず知らずのうちに子どもの健全な成長を蝕んでいくこととなります。

早おき・早ね・朝ごはん

幼児期の生活リズムを築いていく中で一番大切なのは「早おき・早ね・朝ごはん」です。播磨町幼小一貫教育推進委員会では、パンフレットを作り、なぜ早おき・早ねをしないといけないのか、なぜ朝ごはんをきちんと食べなければいけないのかなど、啓発を進めています。



連載「早おき・早ね・朝ごはん」①

米山小児科 米山温子先生に聞きました。



Q. なぜ生活リズムが大切なのか?

A. 人間の体内時計は25時間で一日は24時間ですから、そのズレを調整しているのが夜暗くなると分泌され、朝の光を浴びることで少なくなるメラトニンです。このメラトニンが不足すると、キレイさなくなるとも言われています。

反対にやる気ホルモンのセロトニンは、朝の光を浴びると分泌されますが、これが少ないと気分が沈み、集中力が低下します。

朝、起きるのが遅いと眠気のメラトニンが残り、夜中に働いていた脳に朝食というエネルギー補給も十分できず、その上セロトニン不足でエンジンはかからず、ぼーっとしているのにキレイさという状態で一日が始まるということにもなりかねません。

子どもの生活のリズムは自然にできるものではありません。大人が作ってあげるものです。「早おき・早ね・朝ごはん」子どもにも大人にも大切です。



学校教育を見すえて就学前教育を

就学前から小学校への滑らかな接続を図るためには、特に年長においては、教科、道徳、特別活動などで構成される学校教育を見すえた保育をしていかなければなりません。小学校の先生方の意見を参考にしながら、幼稚園における保育を実践し、研究を重ねています。

保護者への発信

このような連携の取り組みは、幼児教育学級やPTA総会だけでなく、送迎時など日々の生活の中で保護者に発信しています。また、給食試食会には、小学校に園児や保護者を招いて実際に体験していただくようにしています。

祝 西小2分の1成人式

播磨西小学校

2月4日(土)に2分の1成人式が開かれました。4年生の子どもたちが自ら仲間を集い、クラブをたちあげ、自分たちの興味あることについて活動し、その活動のまとめとして、2分の1成人式で発表しました。



▲自分で調べたことを発表したよ

自分が生まれてから現在までの10年間に起こった出来事を調べたクラブ、親や先生など、様々な人の10歳のころに流行した遊びを調査したクラブ、自然について考えたクラブ、みんなの夢をアンケートで調査したクラブ、各都道府県の県章や特産物を調べたクラブ、アンサンブルや一輪車、なわとび、劇、紙しばい、計算の速さを披露したクラブなど、様々な活動を通して子どもたちの成長を保護者の方々に見ていただきました。

チャレラン集会2006

播磨南小学校

まずは全員体育館で獅子舞やサークルからの音楽・劇・ダンスを見てみんなで楽しみました。縄跳びの技紹介も多くの希望者が参加できて、少し照れながらも満足そうでした。約2時間を前半後半に分かれてお店を回りますが、あつという間で交代です。もっと時間があればたくさん遊べたかもしれません。



楽しかった「播磨っ子デイ」

播磨小学校

各講座から教室に帰ってきた子どもたちは、自分が行った講座の自慢を口々に始めます。「あゝ おもしろかった!」「和太鼓で、バチの振り方を覚えたでえ!」「お琴でチューリップの曲、弾けるようになったよ!」



▲力強く!かっこよく!

親子雑煮会

蓮池小学校

2月2日(木)、2年生の学年行事として親子雑煮会を行いました。子どもたちは、にんじんグループ、大根グループ、水菜グループに分かれておうちの手に手伝ってもらいながら、野菜を切りました。



▲見守る大人も緊張...

おいしいそ〜早く食べたい!!



▲おいしいそ〜早く食べたい!!

おにいちゃん、おねえちゃんになったよ
—新1年生を迎えて—

播磨北学校

学校で初めておにいちゃん、おねえちゃんになった一日でした。



▲「いろいろな音が出ておもしろいね」

▲「手話はこうやってします。いっしょにしてね」

新入生説明会

播磨中学校



◀もうすぐ中学生!

平成18年度の新入生説明会が2月17日(金)にあり、雨の中にもかかわらず、新入生が保護者同伴で参加しました。各小学校の先生方も引率で、来られていました。欠席者もほとんどなく会は進められました。

防犯教室—いざという時のために

播磨南中学校

2月21日(火)、播磨南中学校の体育館で、1・2年生を対象とした防犯教室を開きました。講師に吉野雅文先生を招き護身術を学びました。



◀いざ!という時
できるかな



最近、全国的に児童・生徒が不審者にねらわれ、被害に遭うケースが増えています。この播磨町でも不審者出没の報告が聞かれます。とっさの時どう対処すればよいのでしょうか。

『学期末』

播磨南高校生徒会

少し前の話になります。播磨南高校2年生は1月24日(火)〜27日(金)まで沖縄の久米島へ修学旅行に行っていました。普段触れることのない自然と触れ合うことができたり、島民の方々と一緒に約半日、生活を共にする『ホームビジット』をしたりしました。

僕たち21代生徒会が執筆を担当するのは今回で最後になります。今まで読んでくださったありがとうございます。次回からは新生徒会の人たちが執筆を担当します。今後ともよろしくお願ひします。

4月から続いた地域のおじいちゃんおばあちゃんとの「ほんわかデー」も今年度は今日で最後になりました。年長さんは発表会のおはなし遊びを見てもらい、年中さんは歌を聞いてもらっておじいちゃん、おばあちゃんからあたたかい拍手をいただきました。

一緒にダンスも踊り、リズムに合わせておじいちゃん、おばあちゃんたちもここに顔を楽しい時間を過ごしました。

年少さんはかわいい蝶々のペンダント、年中さんは手作りの花がこにピオラのお花を入れておじいちゃん、おばあちゃんにプレゼントを渡しました。

「いっぱい遊んでくれてありがとう」「大きい組さんになってまた来てください」そんな感謝の気持ちとほんわかあったかい気持ちが、ほんわかデー「でしゅー」リズムに合わせてパン、パン、パン！

おじいちゃん、おばちゃん ありがとう！ 播磨幼稚園



ゆっくり、楽しんで観ていただきました。

もうすぐ まんなか組になるよ！ 蓮池幼稚園



▲「だるまさんがころんだ！」 4月に入園した年少組(3歳児)の子どもたち。こんなに大きくなりました。

身の回りのことをしようとしていきます。「もう、ノートにシールも貼ったし、コップも出したよ！」「遊ぼうか！」と、それぞれにしたい遊びを始めています。「あつ、ぼかぼか遊び」の時間になった！「いこう！」と帽子をかぶって園庭に出ていきます。友達と一緒に「動物体操」や「だるまさんがころんだ」など、体がぼかぼか温まる遊びをパワーいっぱいにして楽しんでいきます。幼稚園大好き！お友達と遊ぶの大好き！これからも、たくさんたくさん遊ぼうね。4月にはまんなか組、うれし



▲ゴリラさん えっさ！えっさ！



▲ウサギさん ピョン！ピョン！



▲おはようございます。スリッパどうぞ！

竹馬づくり、運動会、餅つき…など、一緒に遊んだりと、いろいろなことを教えてもらったりして地域のおじいちゃんおばあちゃんとの交流を続けてきました。「スリッパどうぞ！」「おばあちゃん、お名前は何？」などと年長児にかわり、初めてのお出迎えやお茶運びに大張り切りの年中児。今日は1年間の感謝の気持ちを込めて、年長組さんは自分たちで作り上げたお話し遊び、年少組、年中組さんは、元氣いっぱい音楽に合わせて体を動かしたり一緒に手遊びをしたりして楽しみました。「よかった、よかった」「よう頑張ってたよ」「楽しかったよ」子どもたちが一生懸命する様子に、おじいちゃん、おばあちゃんたちはすっと「ここに笑顔！」

おじいちゃん、おばちゃん ありがとう！ 播磨西幼稚園



ぼくたち、わたしたちのおうたをきいてね

さようなら、またよろしくね

大好きなおじいちゃん、おばあちゃん、1年間ありがとうございました。来年もよろしくね。

おじいちゃん、おばちゃん ありがとう！ 蓮池保育園



蓮池保育園では、1年を通して野添地区老人クラブの方々の交流を行っています。子どもたちの大好きな遊びに「おばあちゃん、こっちこっちー」「こっちこっちー」で！！と笑顔で誘いかける姿を見ると、世代を超えた心のつながりを感じます。

今年度最後の交流会では、1年間の感謝の気持ちを込めて、大好きなうた・ダンス・楽器あそびを見ていただきました。温かい拍手をたくさんいただき、子どもたちもおじいちゃんおばあちゃんも幸せいっぱいの日でした。



▲手話でうたったよ



▲ありがとう！！

▲おじいちゃんたちも園児たちも熱心に見ています

あなたに ハートワッチ

リレーエッセー⑨



舟塚 キヨ子さん (神川)

趣味 詩吟、洋裁

最近思うこと

絆

私は播磨町に住んで20年余りになります。そのうち10年間は人権教育を通して、本当に多くの方とふれあいがあって、いろいろなことを勉強させていただきました。

たとえば、家族や人ととのふれあいは子どもの時期に大切なことではあるんですが、いくなことにも大切だと感じました。特にこれからの時代は、ますます家族の思いやりが大切だと思います。

平成16年に教育委員会から発行された「ふりむけば家族」から引用させていただきます。もう一度、家族を思い出してください。

覚えていますか？ あの手の温もり…

あまりに近い存在だから忘れてしまいがちだけど、あまりに当たり前の存在だから気づかないこともあるけれど、でも 思い出してみてください。あなたに一番 優しく、あなたが一番 あたためたい…

今、高齢化・少子化といわれる昨今、実際に自分が高齢者と呼ばれる立場に近づいてくると、厳しい時代になっているのだからと感じ、さびしく思っています。播磨町におきましても、北小学校廃校をみましても例外ではないです。

播磨町には幸い、高齢者の方々のいろいろなサークルがありますので、自分に合った分野を探して楽しい毎日を過ごしていきたいものです。

私は、詩吟のサークルに入会しています。練習日は毎週木曜日の午後7時から9時まで南部コミセンにて楽しく習っています。愛吟支部は、好きな詩や歌を口ずさむという意味をこめて命名しました。大好きな詩や歌を口ずさみ、一緒に楽しむ仲間とおしゃべりしたり笑ったりして過ごす時間はとても充実したものです。

時として人は、自分の都合で話をしてしまうものです。特に親は、親心として…。例えばこんな時… 子どもが、冬の寒い日に「寒い」と言おうものなら「何が寒い。辛抱しなさい。」自転車で乗り始めたころ、自転車で転んで「あ、痛い」と言おうものなら「男なのだからこれくらい辛抱しなさい。誰でも初めは転ぶものよ。」また、「今日は、部活動でクタクタや」と言おうものなら「さっさとご飯を食べて塾に行きなさい。今は、勉強しないと行けないでしょ」と…。こんな経験ありませんか。

子育てのヒント 子どもの本音、聴けていますか 教育委員会教育総務グループ 木下康雄

で疲れて帰ってきて、さらにもっと親に言えないことが学校であったのかもしれない。そんなとき、大人は「そう、お母さん(お父さん)も寒いわ。暖かくしようね」とか、「大丈夫、痛かったね」とか、「部活、よく頑張っているね」と、素直に気持ちを表せばどうでしょう。子どもに寄り添ってみてください。今日私は、通勤のとき、駅でこんなあいさつをしました。「今日は、寒いですね」とすると相手の人は、「そうですね。今日はとびっきり寒いですがね。大人はこんなあいさつを普通に交わしています。これは、寒いことも事実かもしれないが、相手の気持ちを汲んで、合わせているだけではないでしょうか。私は、この間柄がもっと親子間であっていいのではないかと、余計な言葉はいいません。素直に相手の言葉を聞き、認める。ただそれだけでいいのです。子どもはそれだけで大人が自分の存在を認めてくれたと満足するでしょう。こんな体験を子どもが経験してもらいたいものです。子どもはすくすく成長していくと思います。こんな心遣いが、親子間でも夫婦間でも必要ではないでしょうか。

犬と飼い主の心地よい関係

播磨町では、平成17年度に3回、飼い犬のしつけ方教室を開催しました。平成18年度も3回の開催を予定しています。飼い主と犬の心地よい関係作りのためのしつけ方を、ドッグトレーナーの三好智美さんに教わる事ができます。

2月19日(日)に、播磨北小学校で行われた教室の参加者からも、「犬へのかかわり方の基礎がわかった」「教わったことを練習して、活かしていきたいと思います」「犬を飼っているほかに人にも勧めたい」と、好評を得ています。



▲飼い主さんの悩みはたくさんあります

今年も満員、公民館まつり

3月4日(土)、5日(日)の2日間、中央公民館において公民館まつりが催されました。

延べ46団体から627人が日ごろの練習



▲一日中、にぎわいが続きました

の成果をステージで発表したり、この日に向けて創り上げた作品を展示したりして参加しました。



▲外での模擬店も大盛況

大ホールでは、たくさんの方がカメラやビデオを構えて家族や友人の歌やダンスに大きな拍手をおくっていました。展示室でも一つひとつの作品の前で足を止めて、じっくりと鑑賞する人や作品の数を紹介しながら談笑する出展者の笑顔が見られ、訪れた人は思いのまつりを楽しんでいました。

キャストはりま塾活動報告

まちづくりセミナーの古代住居づくり

ため池に自生する葦を使い、古代住居の屋根を自分たちで書いてみよう、ゆめづくり塾のキャストはりま塾が連続セミナーを実施しました。

募集に応じた40人の参加者が、1月から茅葺の知識を学ぶ講座を含めて5回の活動で「古代住居」を3月11日(土)に完成しました。

もともと播磨古代の村にあった復元住居よりも、構造の単純な三角屋根の古代住居ですが、当初の計画よりも多くの手間がかかり、活動日以外にも作業を行ってようやくの完成となったもの



▲一束ずつ重ねた思いが形になりました

イースター(復活祭)

イースターとは、春の訪れを喜び、祭りです。3月4日(土)、播磨町国際交流協会主催のイースターが播磨古代の村(大中遺跡)で開かれました。この日は、穏やかな日差しに恵まれ、ちょっとしたピクニックのようでした。

参加したのは町内在住の外国人の先生5人と、3〜6歳の子どもたちです。お父さんやお母さんの声援を受けて、スプーンに卵を乗せてのリレーや卵探しゲームなどで、春の一日を楽しく過ごしました。



▲卵を見つけて駆け出します

平成17年度 播磨町スポーツ賞受賞者の皆さん

町のスポーツ振興に功績のあった方や、権威ある大会において優秀な成績を収めた選手および指導者の表彰式が2月18日(土)、播磨町健康いきいきセンターで行われました。

今年度の受賞者は次の方々です。

氏名(敬称略) 所属 種目

スポーツ勲功賞

奥野 耕太郎 (播磨南中学校教諭) 陸上競技

切賀 可一 (全播磨硬式野球団監督) 硬式野球

スポーツ優秀選手賞 優秀賞

中村 仁 (洛南高等学校) 陸上競技

松田 浩平 (加古川東高等学校) 陸上競技

森田 竜司 (播磨南高等学校) 陸上競技

上田 将吾 (加古川東高等学校) 陸上競技

三浦 雄一郎 (日生第三高等学校) 陸上競技

西山 達也 (播磨中学校) ホーリング

浅原 梨奈 (播磨サッカークラブ) サッカー

佐伯 浩治 (国際グローブ空手連盟) 空手

仁井 重夫 (播磨町グラウンド・ゴルフ協会) グラウンド・ゴルフ

全播磨硬式野球団 硬式野球

スポーツ優秀選手賞 奨励賞

大谷 真央 (明石西高等学校) 陸上競技

大西 健太 (日生第三高等学校) 陸上競技

上田 諒 (播磨南高等学校) 陸上競技

佐伯 諒 (播磨南高等学校) 陸上競技



川浪 英敏 (播磨南高等学校) 陸上競技

西岡 卓弥 (播磨南中学校) 陸上競技

田中 さつき (播磨南中学校) 陸上競技

丸山 結花 (播磨南中学校) 陸上競技

播磨南高等学校 卓球部 男子

播磨南高等学校 バドミントン部 男子

播磨南高等学校 ソフトテニス部 女子

スポーツ功労賞

松岡 幸子 (播磨町家庭ハレホール協会)

長尾 文男 (播磨ユニニアバレー)

大崎 弘二 (播磨町軟式野球協会)

わんぱくはりまっ子



もりかわ 森川 ひなたちゃん (5才) 東本荘

ぼかぼかのおひさまみたいな女の子になってね (母より)



このコーナーに出ていただく「わんぱくはりまっ子」を募集しています。(未就学児) 広報担当まで電話を。またスナップ写真を送ってもらってもけっこうです。

楽屋裏

今月から裏表紙の連載「水のめぐみ」がスタートしました。写真は雪が降った昨年の12月22日に撮影したもの(郷土資料館提供)ですが、私もあらためて大池を散策してみました。

まだ寒さの残る2月、管理のために水が抜かれた大池にはたくさんサギがその姿を浅い水面に美しく映してたたずんでいました。例年のような力木の姿は残念ながら見当たりませんでした。その代わりに池の底からため池の呼吸する音が聞こえてきました。枯れた葦が折れるような音や泥の中から気泡が上がって割れるような音です。それが私には小声でおしゃべりする池の声のように聞こえてきました。パチ、パチ、という初めて聞いた音でした。どんなお話が連載されるのか、皆さんも私と一緒に読んで、水辺のことを思ってみてください。(宮)

東播磨ふれあいネット (BAN-BANテレビ 11チャンネル)

播磨町・稲美町・加古川市・高砂市の情報番組です。

4月の放送予定 (収録場所 高砂市)

前半 4月3日(月)~4月16日(日)

- 特集 変わりゆく加古川駅前 (加古川市)
- ふれあいインフォメーション (各市町からのお知らせ)

後半 4月17日(月)~4月30日(日)

- 特集 リサイクルプラザの体験教室 (播磨町)
- ゆうゆうライフ (稲美町)

放送時間 (第1・3月曜日の①以外は再放送) 30分番組

月・水・金 ①午前10時 ②午後5時 ③午後10時

火・木 ①午前8時 ②正午 ③午後6時

土・日 ①午前10時 ②午後6時 ③午後11時

※4月から放送時間が変わりますご注意ください。